

階層別選択研修（共同）

研修名	主査・係長級	受講者の声		
		企画調整力向上	主査級職員として必要となる、プロジェクトマネージャー・リーダーとしての能力、企画・調整に必要な点を集中して学べて大変勉強になりました。	
講師	(株)ビーコンラーニングサービス もりぐち けいじ 森口 敬司	期 間	2日間	
		会 場	各所属・各団体で指定する場所	
		予 定 人 員	県40人・市町村40人	
ねらい	実際の企画立案から企画作成までの「企画力」と、住民や仕事上の関係者の利害を調整するための実践的な「調整力」の向上を目指します。			
対象者	【県】令和4年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員 【市町村】主査・係長級の職員			
実施日	① 10月27日（木）・28日（金）（県20人・市町村20人） ② 11月10日（木）・11日（金）（県20人・市町村20人）			
手法	オンライン研修			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	企画調整力が求められる背景 企画立案の考え方	6	25	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化と企画調整力の重要性 ・企画立案のステップ・手法を演習を交えて学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ①テーマ選択の視点を学ぶ 評価指標設定 ②テーマの実現策を考える 問題解決モデル、パラダイムの見直し、アイデア案出方法、SWOT分析 ③実現策選択の視点を学ぶ 評価基準設定、マトリックス表による分類 ・演習
2日 9:00 ～ 16:30	企画書作成	6	25	<ul style="list-style-type: none"> ・演習と講評 ・プロジェクトリーダーが押さえるべき8つのポイント、ゴールまでのプロセスを共有する工夫 ・様々な調整（交渉）の種類とポイント ・行動特性から自分と相手のスタイルを分析 ・相手に合わせた調整（交渉）のポイント ・企画書に基づき、調整（交渉）設例を作る ・ロールプレイングと分析・講評
	企画書発表			
	企画の実現			
	調整（交渉）とは			
	タイプ別調整（交渉）			
	利害関係者との調整（交渉）			
	講義の振り返り等	0	05	質疑応答、アンケート記入等
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.146～147） ・全2回実施 ・事前課題があります。 ※参考：通信教育講座の業務改善分野に関連する講座があります。			